

第34回 関東バドミントン連盟 ジュニア<中学生>強化育成事業
平成29年度第22回関東中学生オープンバドミントン大会
参加細則

- 1 参加者は各都県バドミントン協会（又は各都県中学校体育連盟バドミントン専門部）より推薦され、保護者並びに所属長の参加承諾を得た者に限る。
- 2 参加選手の引率は、各都県バドミントン協会（又は各都県中学校体育連盟バドミントン専門部）より委嘱された監督・コーチとする。
- 3 参加選手並びに監督（コーチ）は、必ず開会式に参加すること。
- 4 監督並びにコーチは、この大会の目的を十分に理解するとともに、大会の品位を保つために、服装を整えるとともに、選手の健康管理と掌握に努め、大会運営に協力すること。
- 5 団体戦の選手変更及び監督、コーチの変更については、監督会議の開始前に書面（所定用紙）によって大会事務局に申し出ること。大会前に、変更届を送付した際には、大会事務局 三浦まで電話連絡（Tel090-9846-6153）にて変更届を送付したことを連絡すること。
- 6 団体戦でベンチに入ることができるのは、監督、コーチ、選手とする。
- 7 試合前の練習時間については、各試合の前の2分ずつとする。
- 8 試合の進行状況により、最初から2コート並行で行うことがある。また、2試合先取した場合でも、第2シングルスまで行う。
- 9 各ゲーム中にどちらかのサイドのスコアが11点になった時、60秒を超えないインターバル、第1ゲームと第2ゲームの間と、第2ゲームと第3ゲームの間に、120秒を超えないインターバルを取ることができる。
- 10 競技中の汗拭き等は、ゲームを中断しないように心掛けること。また、水分補給については主審の許可を得て行い、スクイズボトル等を使用すること。
- 11 使用器具は、平成29年度（公財）日本バドミントン協会検定合格用器具とする。ただし、使用シャトルは、（公財）日本バドミントン協会第2種検定合格球以上とする。
ヨネックス エアロセンサ700 ゴーセン エメラルド メトロ プロフェザーEX ミズノ スカイクロス
モアジャパン スタンダード 薫風 マッチポイント88 KIZUNA ジャパン-F111
- 12 競技中の服装は、平成29年度（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。上衣の裾は、下衣の中に入れて競技をすること。防汗や整髪のためのハチマキは認めるが、体裁良く結ぶこと。
- 13 主審は本部からの審判員が行うが、線審は対戦チーム同士が1名ずつ出し、線審の任務を行うものとする。
- 14 観客席にあるコンセントを使用することはできない。ビデオ等はバッテリーを用意すること。
- 15 練習は、指定されたコートで定められた時間に行うこと。ロビーや通路等での練習は厳禁とする。
- 16 プログラム等に誤字・脱字がないように留意するが、訂正があれば、受付時に配布する書面（所定用紙）にて、大会事務局へ申し出ること。申し出により、大会本部より速報等にて訂正を連絡する。